

広報

# とめ

## 歴史ある火伏せの伝統行事 わらは火難除けのお守りに

「国指定重要無形民俗文化財・米川の水かぶり（2/3）」



MARCH 2012

3

No. 165

### 主な内容

- ➡ 東日本大震災発生から一年「登米市の復興への歩み」
- ➡ まちづくり市民意向調査結果
- ➡ 福島第一原子力発電所事故に伴う  
市内放射線量測定結果
- ➡ 青少年海外派遣事業「感動の海外体験記」
- ➡ 市民の広場
- ➡ 市からのお知らせ・暮らしの情報

# 「東日本大震災」発生から一年 登米市の復興への歩み

昨年3月に発生した東日本大震災から1年がたとうとしています。震災は、市内において震度6強を観測、水・電気・電話などライフラインの損壊や、長期にわたる燃料不足、思い出が刻まれた家屋の倒壊など、わたしたちのかけがえのない暮らしを奪い、生活を一変させました。

また、震災により発生した福島第一原子力発電所の事故に伴う放射能汚染も日常生活や農林業などへ甚大な影響を及ぼしています。今月号の特集では、未曾有の震災発生から1年を迎え復興計画の策定など、登米市の復興への取り組みについて紹介します。



1 兵庫県阪神支援チームと沿岸被災地への災害応援協定を締結  
2 各イベントで行われた被災地支援の募金  
3 にぎわいを見せる登米・南三陸観光物産復興祭  
4 市独自で町域ごとに稲と土壌の放射性物質を調査  
5 三陸縦貫自動車道登米志津川道路が着工  
6 震災後初となる県内への進出企業「DIOジャパン」が登米市に立地  
7 南三陸町の被災者のため仮設住宅を本市に建設  
8 震災からの復興に向けた意見を出し合う震災復興・復興市民会議

## 震災からの復興に向け 震災復興計画を策定

市では、東日本大震災からの復興のため「市民アンケート」や「震災復旧・復興市民会議」などからの意見を基に検討を重ね、議会との協議を経て「登米市震災復興計画」を昨年12月に策定しました。

震災復興計画では、計画の期間を平成28年3月までとし、23年度から25年度までを「復旧期」、26年度から27年度までを「再生期」と位置付け「市民生活の再建と産業の振興」「公共施設の計画的復旧」「安全・安心なまちづくり」の3つの基本方針の下、6つの目標【下段】を設定しています。

また、震災復興計画を広く周知するため市ホームページに掲載しているほか、1月には策定された復興計画の内容を分かりやすく掲載した「登米市震災復興計画概要版」を作製し全戸に配布しています。



配布された登米市震災復興計画【概要版】

市では復旧・復興に向けて「登米市震災復興計画」の着実な実施により、今後も産業や保健、医療、福祉などの各分野において関係機関との協力の下、一日も早い市民生活の再建を目指し、市民一丸となった取り組みを進めていきます。

## 登米市の震災復興計画の 6つの目標

- 1 市民生活の再建**
  - 1 住宅の再建
  - 2 生活の支援
  - 3 生活環境の確保
  - 4 保健、医療、福祉の充実
  - 5 原子力発電所事故への対応
- 2 産業・経済の復興**
  - 1 産業の復興
  - 2 雇用機会の創出
- 3 公共土木施設の  
ライフラインの復旧**
  - 1 公共土木施設の復旧
  - 2 ライフラインの復旧
- 4 教育の復興**
  - 1 学校教育の復興
  - 2 社会教育、社会体育の復興
  - 3 文化施設の復旧
- 5 新たな安全・安心なまちづくり**
  - 1 防災体制の強化
  - 2 安全・安心なまちづくり
  - 3 その他の施設の復旧
- 6 近隣市町等との連携**
  - 1 近隣市町等との連携
  - 2 近隣市町の被災者支援

## 市内公共施設・ 市道などの復旧状況

市道については、市内すべての災害査定（国の災害事実の確認行為）が終了しました。現在は、災害査定が終了した箇所から順次復旧工事を行っており、残りの被災箇所についても順次復旧工事を行います。

なお、1月末現在の災害復旧工事の発注率は約61%で、工事完了は平成24年度中を予定していますが上水道や下水道、N・T・Tのケーブルなど地下埋設物の復旧工事が終了した後、舗装復旧となる箇所もあるため、工事に時間を要する場合があります。

市内の公民館や体育館などの公共施設についても、全体の約9割にあたる74施設で天井の落下や地盤沈下などの被害が発生しましたが、応急工事などにより現在68施設について使用可能となっています。

中でも、被害規模の大きい35施設については、国の災害復旧事業として約8割の施設が査定を終え、本復



本格復旧が進む市道（上）と復旧工事中の石越体育センター（下）

## 大震災発生から一年を過ぎて～地域の絆を力に～

昨年3月11日の東日本大震災発生から間もなく一年が経過しようとしています。大地震、大津波、そして東京電力福島第一原子力発電所の放射能漏れ事故が重なった大災害は本市にも甚大な被害をもたらし、いまだ日常生活や産業などに影響を与えています。市では、震災発生直後から各方面より数多くのご支援をいただきながら、被災された皆様への生活支援に最優先で取り組むとともに、ライフラインや公共施設の復旧などを進め、復興への土台づくりに努めてまいりました。

また、隣接する自治体として、津波で甚大な被害を受けた沿岸地域の復興支援にも主体的に取り組んでいかなければならないものと考えております。



登米市長 布施 孝尚

こうした中、昨年12月には一日も早い生活再建と安全・安心の確保、産業の振興など、目指すべき復興の姿を示した「登米市震災復興計画」を策定し、1月には概要版を発行して市民の皆様にお知らせをさせていただきました。今回の震災が本市へ与えた影響は計り知れず、復興に向けての道のりは長く決して平坦なものではありませんが、市民の皆さんとの強い絆のもと「夢・大地 みんなが愛する水の里」の実現を目指し、全力を挙げて取り組んでまいりますので、これからもご支援とご協力をお願いいたします。平成24年3月1日 登米市長 布施 孝尚

旧工事が順次進められています。復旧工事の多くは平成24年度中の完了を予定しており、被害の大きい施設についても、平成25年度末までの完成を見込んでいます。

本復旧工事に関し、完了まで市民の皆さんにはご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

## 放射能への対策と 情報の公開

市では、放射性物質による食品汚染に対する不安を払拭するため、各給食センターや認可保育所ごとに、給食に使う食材から数品目を選定して放射性物質の測定検査を行い、安全を確認しているとともに、結果を市ホームページで公表しています。

これまでの検査の結果、いずれの食材からも放射性物質は不検出となっています。

また、原発事故後に収集された放射性セシウムを含む稲わらについては、一次保管庫を市内に43棟設置して保管することとしています。現在は21棟が完成し搬入が進んでいます。一次保管庫建設にあたっては、稲らをラッピングしたり、大型の土のう袋に詰めるなどの拡散防止策を行うとともに、遮水シートを敷いて地下水の汚染を予防するほか、保管庫周辺の放射線量を定期的に測定し、市ホームページで公表するなどの安全対策を実施しています。

1 人と自然が共生する うるおいのあるまちづくり		今回調査	前回調査	比較増減
満足度		2.59	2.57	0.02
重要度		3.35	3.40	▲0.05
評価項目	満足度を向上させるための主な施策			
●自然環境の保全・活用	◇市有林および私有林ともに、各種補助制度を活用した適正な森林施業を実施 ◇自然を学ぶ機会の創出と環境教育事業の実施 ◇森林公園への林道の開設と、水不足を解消する給水装置の設置			
●上・下水道の整備・充実	◇水道事業への理解を深める取り組みや「見える化」による開かれた事業の実施 ◇下水道事業の早期完成と下水道接続への支援事業を充実			
●公園・緑地 ●ゴミ減量化・リサイクルの充実 ●ゴミ処理の適正化・公害の防止 ●地球温暖化対策への取り組み	◇老朽化した遊具の計画的な更新と利用状況に応じた施設の見直しを実施 ◇資源ゴミの回収品目の追加 ◇ゴミの分別と資源リサイクルがゴミの減量につながることの啓発の実施 ◇太陽電池や新エネルギーの普及、節電、クール・ウォームビスの実施			

2 大地の恵みと人の技を 生かした活力のあるまちづくり		今回調査	前回調査	比較増減
満足度		2.23	2.05	0.18
重要度		3.24	3.21	0.03
評価項目	満足度を向上させるための主な施策			
●農業の振興	◇新たな付加価値を創り出す環境保全型農業のステップアップ支援 ◇農業経営体の支援による生産、加工、流通、販売を一貫して行う6次産業化 ◇インターネットで動画配信する安全・安心のPRと定期購買者の確保 ◇小口の消費者に対応できる流通・販売体制の整備			
●林業の振興	◇間伐などによる適正な森林施業の実施 ◇広葉樹の育成など、里山再生事業による多様な森林の整備 ◇地域材需要拡大支援事業による木材需要の拡大			
●商業・工業・観光の振興 ●雇用対策・起業支援	◇商店街活性化計画の見直しによる支援体制の整備 ◇ビジネスマッチングの開催など既存企業の受注機会拡大のための支援を実施 ◇企業の誘致活動 ◇企業支援のためのビジネスチャンス支援事業を活用したアグリビジネスの推進 ◇観光公園の整備と観光施設の機能向上と観光ボランティアなどの強化			

3 安全に安心して暮らせる やすらぎのあるまちづくり		今回調査	前回調査	比較増減
満足度		2.50	2.34	0.16
重要度		3.48	3.52	▲0.04
評価項目	満足度を向上させるための主な施策			
●保健・検診サービスの充実 ●医療機関の充実 ●救急医療体制の充実	◇地域ごとの健康課題の把握とそのニーズにあった事業の実施 ◇登米医療圏内の医療機関の連携強化。円滑な医療・福祉・介護の連携体制の充実 ◇小児科・産科医師の確保 ◇市民病院の救急外来棟の整備による円滑な救急患者の受入体制の充実			
●社会保障の充実 ●地域福祉の充実 ●児童福祉、子育て支援の充実 ●高齢者福祉・障害者福祉の充実	◇地域福祉計画に基づいた地域ふれあいコミュニティづくり実施 ◇老朽化した施設の修繕による保育環境の整備 ◇在宅などでの子育て支援のためのファミリー・サポート・センター事業の充実 ◇生きがいをもって社会参加できる環境整備と高齢者福祉のための施設整備 ◇障がいのある人のニーズに対応できる体制づくりと安定したサービスの提供			
●消防・救急救助体制の充実 ●水害・地震などの自然災害対策 ●防犯対策・交通安全の充実 ●消費生活の安定と向上	◇自主防災組織の活動に必要な資機材の整備 ◇犯罪の起きにくい社会づくり推進協議会や防犯協会などとの連携による事業の実施 ◇児童・生徒および高齢者に対する交通安全教育活動の強化			

# まちづくり市民意向調査結果

## 登米市総合計画の6つの施策分野で評価 「満足度」0.09ポイント「重要度」0.01ポイント増



市では、平成18年3月に「登米市総合計画」を策定し、「夢・大地・みんなが愛する水の里」をまちの将来像として、市の一体感の醸成と持続的な発展を図るさまざまな施策を実施しています。  
 このまちづくりの成果を客観的に把握・評価し今後のまちづくりに生かすため、昨年8月、18歳以上の市民の皆さんから無作為に抽出した5000人を対象に「まちづくり市民意向調査」を実施しました。

今回の市民意向調査は、登米市総合計画における6つの基本方向に属する49の施策項目を対象に、「満足度」「重要度」について評価をしていただいたもので、回収率は72・4%でした。  
 評価は、各施策に対し市民の皆さんがどのように感じているか、「満足（重要）である」と評価する場合には4点、「ある程度満足（重要）である」場合には3点、「あまり満足（重要）でない」場合には2点、「満足（重要）でない」場合には1点として、集計を行ったものです。  
 集計に際しては、前回の平成20年度に実施した「まちづくり市民意向調査」の調査項目と同じ項目を対象とし、比較を行っています。  
 その結果、6つの施策分野全体の平均では、満足度が2・47、重要

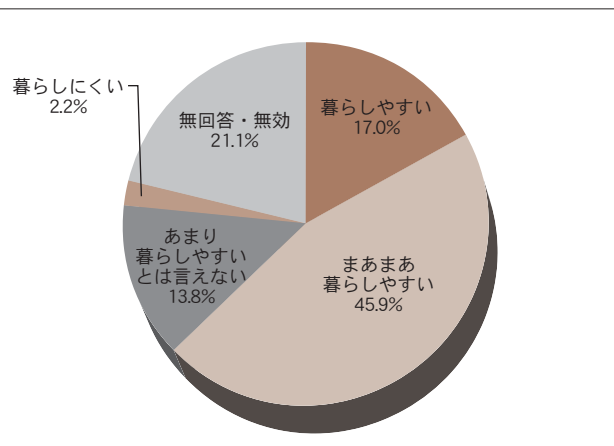
度は3・22となり、前回よりも満足度が0・09ポイントの増となりました。0・01ポイントの増となりました。  
 満足度が高かった上位3項目  
 ① 消防・救急救助体制の充実  
 ② ごみ減量化・資源リサイクルの推進  
 ③ 保健・検診サービスの充実  
 満足度が低かった下位3項目  
 ① 雇用対策・起業支援  
 ② 医療機関の充実  
 ③ 救急医療体制の充実  
 まちづくり市民意向調査は、評価結果を市政に反映させ、市民満足度の向上を目的としています。  
 市ではこの評価結果を受け、今後のまちづくりについて検討しました。次ページからは、市が今後取り組む「満足度を向上させるための主な施策」についてお知らせします。  
**【問い合わせ】**  
 企画部企画政策課  
 ☎ 0220(22)2147

### 総合計画の6つの基本方向

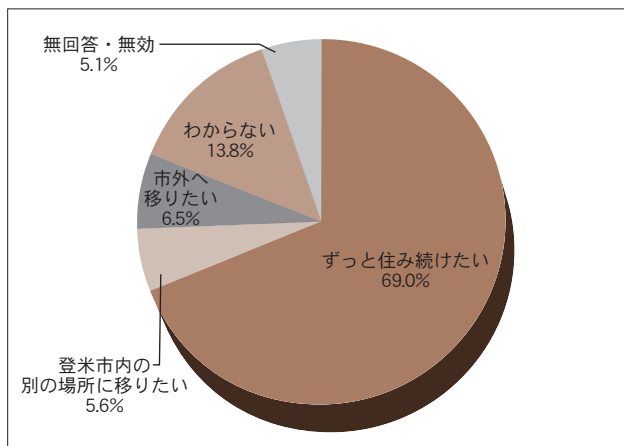
- 1 人と自然が共生する  
うるおいのあるまちづくり**  
【施策分野：自然環境・生活環境・循環型社会】
- 2 大地の恵みと人の技を生かした  
活力のあるまちづくり**  
【施策分野：農・林・商・工業・観光・雇用・起業】
- 3 安全に安心して暮らせる  
やすらぎのあるまちづくり**  
【施策分野：保健・医療・福祉・防災・防犯】
- 4 便利で快適に暮らせる  
ゆとりのあるまちづくり**  
【施策分野：市街地・集落・交通・情報基盤】
- 5 豊かな心と個性を育む  
ふれあいのあるまちづくり**  
【施策分野：幼児・教育・生涯学習・文化・芸術】
- 6 市民の創造力を生かした  
協働のまちづくり**  
【施策分野：市民参加・行財政運営】

## 「登米市の暮らしやすさ」「定住意向」「将来イメージ」の集計結果

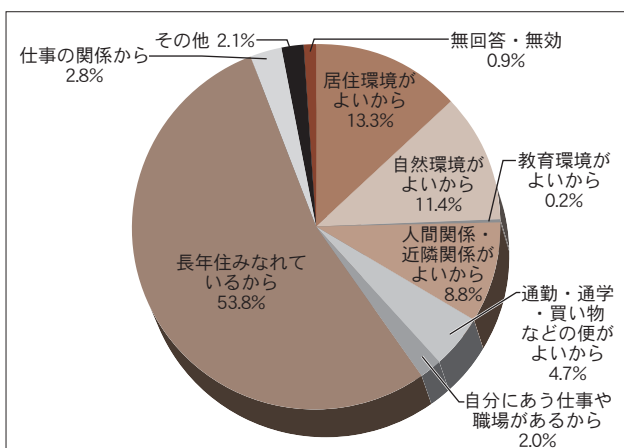
【登米市の暮らしやすさ】  
 総合的に見て、登米市は暮らしやすいまちですか？



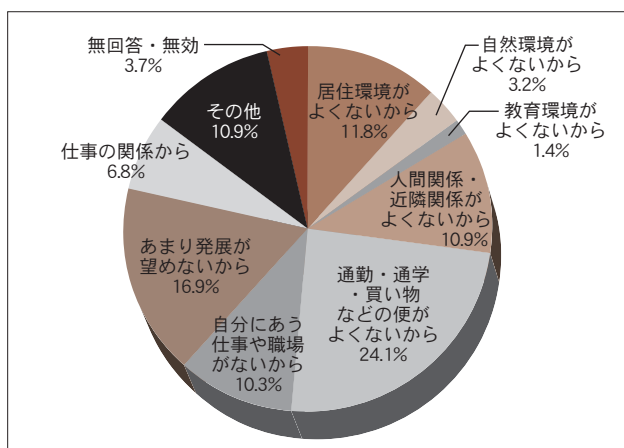
【定住意向】  
 あなたは、今後も現在お住まいの場所に住み続けたいですか？



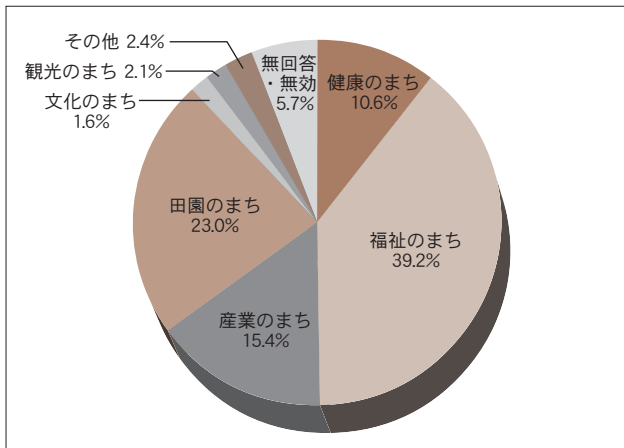
【定住したい理由】  
 問2で「ずっと住み続けたい」と回答した人にお聞きします。それはどうしてですか？



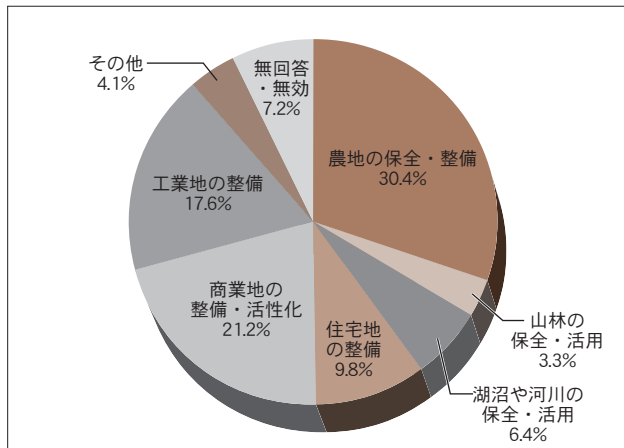
【転居したい理由】  
 問2で「市内の別の場所に移りたい」「市外へ移りたい」と回答した人にお聞きします。それはどうしてですか？



【登米市の将来イメージ】  
 あなたは、市の将来イメージとしてどれが最も望ましいと思いますか？



【地域発展に向けた重点施策】  
 市の発展に向けて、今後、何を最も重点的に進めていくべきだと思いますか？



4 便利で快適に暮らせる ゆとりのあるまちづくり	今回調査	前回調査	比較増減
	満足度 2.38	2.38	0.00
重要度 3.12	3.02	0.10	
評価項目	満足度を向上させるための主な施策		
●計画的な市街地の整備 ●居住環境の整備 ●良好な町並み、景観の形成	◇必要な道路・公園の確保と用途地域の設定による土地利用の明確化 ◇大規模改修に向けた改修計画の策定による公営住宅の計画的な改修の実施 ◇景観計画を具体化するための景観条例の制定		
●道路の整備 ●バスなどの公共交通機関の充実	◇幹線道路および緊急時輸送道路と地域のニーズに合わせた道路網の整備 ◇市民ニーズを定期的に把握する仕組みづくりと、市民バス運行計画への反映、高齢者や障がい者が利用しやすい方策の検討		
●地域情報化の促進	◇情報通信技術（ICT）に対応した研修会・講習会の充実 ◇生涯学習施設の情報発信に必要な手段の構築		

5 豊かな心と個性を育む ふれあいのまちづくり	今回調査	前回調査	比較増減
	満足度 2.61	2.54	0.07
重要度 3.10	3.10	0.00	
評価項目	満足度を向上させるための主な施策		
●幼児教育の充実 ●小・中学校教育の充実と施設整備	◇生活体験の充実、課題発見・解決能力育成のための遊び（外遊び）の実践 ◇サイクル学習（登米っ子学習）、ワークショップ型校内研修の充実 ◇計画的な学校施設の整備		
●生涯学習の充実 ●スポーツレクリエーションの振興 ●青少年の健全育成	◇市民のニーズに対応した学習メニューの工夫 ◇スポーツクラブ連絡協議会によるクラブ相互の連携 ◇家庭、地域、学校など関係機関の連携による、地域ぐるみで青少年の心の教育に取り組む環境づくりへの支援事業の実施 ◇青少年の活動の場となる施設などの有効活用と、青少年組織への育成支援		
●地域間交流や国際交流の推進 ●文化・芸術活動の推進 ●文化財等の保護・継承	◇市国際交流協会の組織力強化と、外国人が快適に生活できる環境の整備 ◇文化・芸術を鑑賞する機会の創出や、文化協会が行う文化振興活動の支援 ◇博物館での展示などによる市内文化財の周知 ◇教育資料館など、指定文化財となっている施設などを活用した観光客の誘致		

6 市民の創造力を生かした 協働のまちづくり	今回調査	前回調査	比較増減
	満足度 2.52	2.42	0.10
重要度 3.04	3.04	0.00	
評価項目	満足度を向上させるための主な施策		
●市政への市民参加 ●市政運営での連携の推進 ●市政に関する情報提供 ●男女共同参画社会の形成	◇市民と行政の「つなぎ役」となる中間支援組織の育成 ◇市民、地域、行政の連携を意識した事業の展開 ◇広報紙やホームページ、コミュニティFMなど、状況に応じて複数の情報提手段を組み合わせ、効率的で伝達率の高い広報スタイルの構築 ◇男女共同参画社会支援員による意識啓発を推進および、男女共同参画社会の実現に向けた取り組みの充実		
●地域の自治・コミュニティ活動の促進 ●調和と均衡ある地域の発展	◇市内全域における公民館の自主運営に向けた、地域コミュニティ組織の強化を支援 ◇地域課題の解決や地域資源を生かした地域活性化の具体的な行動計画の立案、実現の支援		
●行財政改革の実施	◇行財政改革大綱実施計画に基づき、事務事業の効率化や経常経費削減による財源確保を進める ◇地方債の新規発行の抑制と、地方債現在高の減少に向けた取り組みの実施		





# 思い出を胸いっぱい詰め込んで 感動の海外体験記

市では、次代を担う中高生を海外に派遣し、その国の教育・文化などに接することで、国際感覚豊かな人材を育てることを目的として「青少年海外派遣事業」を実施しています。

平成23年度は、オーストラリア（5人）、アメリカ（10人）の2カ国へ市内の中高生15人を派遣。生徒の皆さんは、地元の同年代との交流、ホームステイなど、さまざまな意義深い体験をし、たくさんのお話を学びました。

今月号では、オーストラリアでの活動や体験の様子をお知らせします。※アメリカについては、3月下旬の派遣となります。

【問い合わせ】  
教育委員会生涯学習課 ☎0220 (34) 2698



①オールドリッチハイスクールの生徒と一緒に、ブーメランへの絵付けを体験  
②メリバラ市図書館に日本語の図書を寄贈  
③ホームステイで大変お世話になったホストファミリーの皆さんと一緒に記念撮影

## オーストラリア Australia

【日程】平成23年11月2日（水）～11月9日（水）  
【派遣団員数】市内中学生5人  
【訪問都市】メリバラ、シドニー、ブリスベンほか  
【活動内容】ホームステイ、学校訪問、現地生徒・市民交流、市役所表敬訪問など



### 「外国人に対する対応に感動」



千葉 桜佳さん  
(佐沼中2年)

海外派遣事業に参加し、オーストラリアの人々が親切に優しく接してくれたことにとっても感動しました。多民族国家であるため、日本人の感覚と違い、すんなりと外国人を受け入れてくれる差別の無い国だという事を学びました。

### 「常にチャレンジ精神を持って」



鈴木 朝美さん  
(新田中3年)

現地の人と接するたび、前向きな姿勢や気持ちに「失敗を恐れないこと」の大切さを学びました。4月から高校生として、この経験を活かし、失敗を恐れずにさまざまな事にチャレンジ精神を持って取り組んでいきたいと思えます。

### 「出会いによって視野が大きく」



千葉 広大さん  
(中田中3年)

この研修では、見る物、触れる物すべてが新鮮で驚きの連続でした。特にホストファミリーとの出会いや生活文化などで日本との違いを実感しました。また、人や物、自然などとの出会いにより、自分の視野が大きく広がりました。

### 「英会話学習の大切さを実感」



及川 美桜さん  
(佐沼中2年)

ホームステイ初日は、会話がうまくできず、四苦八苦してしまい身振り手振りでの会話するのがやっとでした。翌日からはある程度は話の内容が分かるようになりましたが、今回の研修を通して英会話の学習の大切さを実感しました。

### 「今後の自分を成長させる糧に」



小野寺 和人さん  
(米山中2年)

今回の研修では、人との交流やホームステイなどを通して、自分に欠けていた積極性を以前より身に付けることができました。今後はこの経験を活かし、何事にも積極的に参加するなど、自分自身を成長させていきたいと思えます。

3月1日以降も  
引き続き免除に



震災で被災された 国民健康保険・後期高齢者医療制度の被保険者の皆さんへ  
**医療費免除期間が9月30日まで延長されます**

現在、震災により被災した人で免除の要件（※）に該当している人は、医療機関窓口での一部負担金（自己負担金）の支払いが免除されています。免除期間は、平成24年2月29日までとなっていました。このたびの制度改正により9月30日まで延長となりました。該当する人が3月1日以降、医療機関を受診する際は、現在交付中の一部負担金免除証明書をそのまま継続して使用できますので、被保険者証と一緒に提示してください。

【注】社会保険に加入している人は、免除期間が延長になるかどうかは医療保険者により異なります。詳しくは各医療保険者に問い合わせください。

一部負担金（自己負担金）の支払いが免除されている人で、平成23年3月11日から6月末日までの期間に医療機関へ医療費の支払いをした場合は、支払った医療費が還付されます。

まだ還付請求の手続きをしていない人は、各総合支所市民課窓口で早めに手続きをしてください。

【必要なもの】  
①医療費の領収書（原本）  
②被保険者証  
③免除証明書  
④印鑑

⑤振込先口座（世帯主以外の場合は委任状が必要です）  
【注1】還付の対象は、保険適用分となっています。  
【注2】申請された領収書を医療機関からの診療報酬明細書と照合する作業がありますので、還付までに多少の時間を要します。

【注3】平成23年7月1日から「一部負担金免除証明書」「被保険者証」の医療機関窓口提示が義務付けられています。やむを得ない場合を除き、提示せずに受診した際は、還付の対象外となる場合がありますのでご注意ください。

【問い合わせ】  
◇国民健康保険  
市民生活部 国保年金課  
☎0220 (58) 2166  
◇後期高齢者医療制度  
宮城県後期高齢者  
医療広域連合  
☎022 (266) 1021

## 震災で被災された

# 医療費助成受給者の皆さんへ



◇一部負担金の免除が優先されます  
医療機関の窓口で一部負担金の支払いが免除されている人は、一部負担金の免除が優先されます。免除期間中に受診した分の医療費は、医療費助成申請書を提出してもお支払いできませんのでご注意ください。

◇3月以降も一部負担金免除証明書を提示して受診してください  
国民健康保険・後期高齢者医療・全国健康保険協会に加入している人は、医療費の支払い免除期間の延長に伴い、平成24年9月30日まで一部負担金の免除が優先されるため、医療費助成を受けることができません。加入している医療保険者から交付されている一部負担金免除証明書を提示のうえ受診するようお願いします。また、国民健康保険・後期高齢者医療・全国健康保険協会以外の医療保険者については、それぞれ対応が異なります。詳細については、直接加入の医療保険者に問い合わせください。  
※延長のない医療保険に加入の人は、平成24年3月診療分から、医療費助成を受けることができます。

◇すでに助成した医療費の調整について  
すでに支払った医療費については、医療保険者に還付請求することにより、払い戻されます。一部負担金の免除証明書の交付が遅れたなどの理由で、3月11日以降に受診した医療費の助成を受けた被災者については、医療費助成金の調整が必要となります。対象となった人には、個別に通知します。

【問い合わせ】  
◇医療費助成について 市民生活部国保年金課 年金医療係 ☎0220 (58) 2166  
◇一部負担金の免除について 各加入の医療保険者



消防団員による迅速な火災防ぎょ訓練

昭和24年に世界最古の木造建築物である法隆寺の金堂壁画が火災によって消失したことを教訓に、文化財を火災・震災などの災害から守るため定められた文化財防火デー（1月26日）にちなみ、1月29日、佐沼郷を治めた亘理伊達家9代亘理隆胤が、明治維新後佐沼城から移り住んだ邸宅旧亘理邸で防災訓練が実施されました。

訓練には地域自主防災組織

訓練終了後には、市文化財保護委員の高橋多吉さんを講師に招き「佐沼城こぼれ話」と題した文化財講座が行われ、参加者は防災意識を高めるとともに貴重な文化財への関心を深めていきました。



地域の名跡「佐沼城」について学んだ文化財講座



バケツリレーでの初期消火訓練

# 貴重な文化財を火災から守る

## 文化財防火デー防災訓練・文化財講座

市消防団迫支団、博物館職員ら約100人が参加し、万が一に備え初動対応訓練や防火訓練を実施しました。訓練は、隣接する竹林から出火し、強風によって母屋や門へ延焼する恐れが生じたとの想定で進められ、見学者による通報訓練や、地区住民による重要物の持出訓練、バケツリレーや消火器を使った初期消火訓練、消防団による火災防ぎょ訓練などが実施され、参加した皆さんは各訓練に真剣に取り組んでいました。訓練を終えた皆さんからは「今日の訓練で学んだことを、文化財のみならず家庭でも役立てたい」といった感想が多く聞かれました。

郷土が生んだ偉大な萬画家、石ノ森章太郎さんのマンガ文化に対する偉業を後世に伝えようと1月29日、石ノ森章太郎メモリアルデーが石ノ森章太郎ふるさと記念館で開催されました。

# マンガ文化を楽しく体験

## 石ノ森章太郎記念館で誕生祭



大勢の人でにぎわった餅つき体験

当日は、マンガ教室や餅つき体験、果報餅の振る舞い、親子凧作りなど、盛りだくさんのイベントが行われ、会場は多くの人でにぎわいました。また、特別企画では、山田ゴロさんや桜多吾作さんなど章太郎さんにゆかりのある、4人の漫画家をゲストに招いてのトークショーが行われました。

このメモリアルデーは、章太郎さんの誕生日（1月25日）と逝去日（1月28日）が共に1月であることから毎年1月下旬の日曜日に開催されています。



「描く」の立場から石ノ森章太郎ワールドを語る



未来の登米市立病院勤務医師・看護師を育成

# 医学・看護師奨学生を募集します

市では、将来医師や看護師として、登米市立病院などに勤務する意志のある人に「登米市奨学金制度」を活用し、修学などに必要な資金をお貸します。



## 登米市医学生奨学金・修学一時金

### 登米市医学生奨学金

【貸付対象者】 将来医師として市立の病院などに勤務しようとする、大学生

【募集人員】 ◆大学1～3年生 2人程度  
◆大学4～6年生 1人程度

### 【貸付金額】

区分	大学1～3年生	大学4～6年生
貸付金額	月額20万円以内	月額30万円以内

【貸付期間】 貸付決定の月から、大学卒業または大学院課程修了の月まで。ただし、大学生奨学金は6年、大学院生奨学金は4年を限度とし、奨学金の最長貸付期間は10年。

【保証人】 2人（1人は家族で可、もう1人は別世帯で独立生計を営む人）

【返還の免除】 貸付総額を240万円で割った数に相当する年数（1年未満のときは1年）と貸し付けを受けた期間に相当する年数を比較し、多い方の年数（必要勤務年数）を市立病院などで勤務した場合は、全額返還免除となります。

### 修学一時金

【貸付対象者】 医学生奨学金貸付対象者のうち希望者

【募集人員・貸付金額】 2人程度 760万円以内

【返還方法】 無利子貸付（返還免除の制度はなし）とし、医学生奨学金貸付の最後の月から10年以内に返還

【申請書類】 修学一時金貸付申請書

## 登米市看護師奨学金・修学一時金

### 登米市看護師奨学金

【貸付対象者】 将来看護師として市立病院（診療所や老人保健施設を含む）に勤務しようとする、看護師養成施設に在学する学生

【募集人員】 7人程度

【貸付金額】 看護師奨学金 月額5万円以内

【貸付期間】 貸付決定の月から、看護師養成施設を卒業する月まで ※看護師養成施設の修学年数を限度。

【保証人】 2人（1人は家族で可、もう1人は別世帯で独立生計を営む人）

【返還の免除】 看護師養成施設を卒業後2年以内に国家資格を取得し、直ちに市立病院（診療所や老人保健施設を含む）に採用された後、採用された日の翌月から起算して奨学金の貸し付けを受けた期間に相当する年数を看護師として業務に従事した場合は、全額免除となります。

### 修学一時金

【貸付対象者】 看護師奨学金貸付対象者のうち希望者

【募集人員・貸付金額】 7人程度 20万円以内

【返還方法】 無利子貸付（返還免除の制度はなし）とし、看護師奨学金貸付の最後の月から10年以内に返還

【申請書類】 修学一時金貸付申請書

### ◆共通事項

【一括返還】 退学などで貸付目的を達成する見込みがなくなったときは、貸し付けを停止し、一括返還していただく場合があります。

【応募方法】 以下の書類を郵送または、持参してください。①貸付申請書 ②在学証明書（4月入学予定者は、合格通知書または入学通知書の写し。入学後在学証明書を提出）③戸籍抄本 ④在学する大学・大学院の学長または学部長、看護師養成施設の長などの推薦調書（4月入学予定者は不要）⑤その他、市長が必要と認める書類（医学生奨学金等貸付応募理由書、履歴書、保証人の印鑑証明書など）

※様式は医療局ホームページからダウンロードできます。

【申込受付期間】 3月1日（木）～4月10日（火）

当日消印有効

【審査方法】 書類審査および面接審査（4月下旬を予定しています）

※詳しい日時および詳細は別途連絡します。

【申し込み・問い合わせ】

〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字下田中25  
医療局経営管理部企画総務課 ☎0220 (21) 6888

## 市スポーツ & 入賞情報

### 第52回全国スポーツ推進委員研究協議会

開催日 11月10日（木）  
会場 東京体育館

〔30年勤続スポーツ推進委員表彰〕  
菅原初雄（中田）

### 平成23年度日本体育協会公認スポーツ指導者表彰

開催日 12月18日（日）  
会場 東京都ホテルニューオータニ

〔公認スポーツ指導者等表彰〕  
阿部正一（迫）

### 第7回登米市中学校インストアソフトテニス大会

開催日 1月14日（土）  
21日（土）  
会場 登米総合体育館

- 【男子の部】  
第1位 高橋・佐藤（南方中）  
第2位 高橋・佐々木（南方中）  
第3位 千葉・高橋（南方中）  
粕谷・佐藤（中田中）
- 【女子の部】  
第1位 島山・佐藤（東和中）  
第2位 小野寺・伊藤（中田中）  
第3位 佐々木・永浦（南方中）  
齋藤・日野（中田中）





▲もしもに備え、消火器を使った初期消火訓練を実施

## 火 津山町柳津「福田寺」で津山町文化財防災訓練

### 災から文化財を守ろう

第58回文化財防火デーに伴い1月29日、津山町柳津の福田寺で防災訓練が開催されました。訓練では柳津平形地内の山林から出火し、強風にあおられ西側の福田寺本堂および庫裡に延焼する恐れがあると想定し、119番通報・初期消火の訓練のほか、寺の重要物品を安全な場所へと搬送する訓練を行いました。また、訓練終了後には、火災防ぎょ活動中の負傷者の発生を想定した応急手当講習も行われました。参加した住民は訓練を通し、貴重な文化財を火災から守るための防火意識を高めました。

## 冬 南方で交通安全餅餅キャンペーン

### 道の安全運転を呼び掛ける

積雪や凍結などによりスリップ事故が多くなる冬の交通安全を願い2月12日、登米みなみ商工会南方支所前の交差点で、南方地区交通安全指導隊と佐沼地区交通安全協会南方支部が交通安全餅餅キャンペーンを実施しました。これは、「冬道の安全運転1・2・3運動」を啓発することを目的に実施しているもので「気もちにゆとりをもちましよう」のテーマにかけて、「ニンジン・カボチャ・ホウレン草」を混ぜ込み、信号機と同じ「赤・黄・青」の3色に加工した餅を配布し、安全運転を呼び掛けました。



▲「赤・黄・青」3色の餅をドライバーに配り交通安全をPR

## 地 米谷工業高等学校生徒がテクノボランティア

### 地域の皆さんに感謝を込めて

米谷工業高等学校の電気システム科と自動車科の3年生が地域のお宅を訪問し、自動車の基本点検や照明設備点検などをする「卒業記念感謝テクノボランティア」が2月15日に開催されました。当日は、生徒たちがこれまでお世話になった米谷城内地区のお宅に出向き、一軒一軒丁寧に感謝の気持ちを込め、3年間で身に付けた専門的な技術と資格を生かした点検作業を行いました。この奉仕作業に、訪問先の住民からは「ありがとう。卒業後も頑張る」などとお礼と温かい励ましの言葉が送られていました。



▲生徒たちが地区のお宅を訪問し、ボランティアで点検作業などを実施



▲各クラスとも、インストラクターから指導を受けてレベルアップ

## 白 迫青年セミナー「スノーボード教室」

### 銀の世界で交流を深める

迫町内で活動する青年を対象に、スポーツを通して若者の交流と親睦を深めることを目的とした青年セミナー「スノーボード教室」が1月29日、岩手県夏油高原スキー場で開催されました。教室には、一般申込者や迫町青年会員など総勢35人が参加しました。教室では、初心者から上級者まで4つのクラスに別れ、滑走の基礎やリフトの乗り方、山頂付近の深雪の滑り方などインストラクターから指導を受けました。また、帰りのバス車中も終始にぎやかムードで、お互いに交流を深めた教室となりました。

## 心 米山で平成23年度こころの健康づくり研修会

### 心の健康について考える

吉田公民館において1月19日、米山総合支所市民課健康づくり係と吉田コミュニティー運営協議会の共催による「こころの健康づくり研修会」が開催されました。研修会では、東北会病院の大和田精神保健福祉士の進行のもと「アルコールとギャンブルの『依存症』～回復者と家族の思い～」と題した講話が行われました。講話では、依存症から回復した人やその家族から、依存状況や回復までの経過、家族が苦労した話など、それぞれの立場での具体的な体験談が話され、参加した皆さんは熱心に聞いていました。



▲依存症についてさまざまな観点から、体験談が語られました

## 磨 石越で第59回石越町剣道大会

### 磨かれた技と精神を競い合う

剣道競技の普及と青少年の健全育成を目的に「第59回石越町剣道大会」(石越町剣道協会主催)が1月29日、石越公民館を会場に開催され、石越地区の小学1年生から66歳までの約50人の愛好家が出場しました。当日は、小学生の新入部員による基本打ちから始まり、2組に分かれた紅白戦や、世代を超えたトーナメント戦が行われ、各選手とも今年の一戦を目指し気迫のこもった試合が行われました。出場した選手は、日ごろの練習で培った技と気迫をぶつけ合い、真剣勝負ながらも試合を楽しみました。



▲各試合では、気迫のこもった掛け声が会場に響き渡りました

トピックス **ぶらす**

1/23

**登米市農業について意見を交換**

市長との懇談を通して市の農業経営の健全な発展と地域農業の振興を目的に、市認定農業者連絡協議会の新春懇談会が1月23日、ホテルニューグランヴィアで開催されました。懇談会には市内の認定農業者や市の関係者などが参加し「これからの登米市農業について」と題した市長による講話のほか、農業に関する活発な意見交換が行われました。



▲認定農業者の皆さんが今後の農業について意見交換

1/24

**修復に向け旅立つお不動様をお見送り**

東日本大震災などにより傷みが進んだ津山町の横山不動尊の木造不動明王座像が1月24日、修復先である京都府に輸送されました。横山不動尊は、カツラ材の寄せ木造りで高さは約3メートル。1997年には国の重要文化財に指定されています。御見送式には檀家や地域住民、横山小の児童などが参加し、お不動様の出発を見送りました。



▲檀家や住民も参加してお不動様をお見送りしました

1/29

**復興祈願の和太鼓が響く**

県太鼓連絡協議会登米連に所属する市内創作和太鼓8団体を中心となり「第9回和太鼓フェスティバル」が1月29日、登米祝祭劇場で開催されました。大会では「復興祈願、共に心で打とう」をテーマに、津波被害に遭った沿岸部の太鼓保存会5団体を招いたほか、フィナーレでは合同演奏を披露するなど、復興を祈る太鼓の音色が響き渡りました。



▲大嶽山観音太鼓の皆さんの演奏で演目がスタート

2/5

**復興・友好・再構をテーマに**

青年活動の活性化を目的に第7回登米市青年文化祭が2月5日、津山公民館を会場に行われました。当日は南三陸町の大森創作太鼓旭ヶ浦の皆さんによる復興祈願の太鼓で文化祭がスタート。その後、市内の青年会による郷土芸能などの発表が行われたほか、大会企画として青年会員による餅つきが行われ、つきたての餅が来場者へ振舞われました。



▲青年会員による餅つきは、子どもたちにも大人気

**スキーを通して楽しく交流**

豊里でそり遊び・スキー・スノーボード教室

各種スポーツ少年団員や豊里町ときめきキッズクラブ員の交流を深めることを目的に2月11日「そり遊び・スキー・スノーボード教室」が大崎市のオニコウベスキー場で開催され、スポーツ少年団豊里支部の団員と保護者、豊里町ときめきキッズクラブの会員、豊里町ジュニア・リーダー・サークル「赤い鳥」の会員など、総勢35人が参加しました。参加者は各種目ごとに班編成をした後、インストラクターから一人一人丁寧に指導を受け、ゲレンデは子どもたちの笑顔であふれていました。



▲絶好のゲレンデコンディションの中、スキーを楽しむ子どもたち

**加工技術の向上を目指して**

中田で農産加工作品展示会

中田町農産加工作品展示会が2月2日、中田農村環境改善センターで開催されました。この作品展は農産物の有効利用や加工技術の向上などを目的に毎年開催され、今年度は「漬物」「梅干」「みそ」「ジャム」「アイディア」の5部門に、創意工夫が凝らされた130作品が出品されました。参加者はそれぞれの作品を試食しながら、レシピのメモを取ったり、出品者に作り方のポイントを聞いたりしながら、加工技術の向上を目指して会員相互に学び合いました。



▲身近な食材を使用した素晴らしい作品が数多く出展された展示会

**心の中の鬼をやっつけろ！**

登米保育所で豆まき会

登米保育所で2月3日、豆まき会が開催されました。豆まき会では、紙芝居で節分の由来を聞いたり、みんなで歌を歌ったりしたほか、空箱や色画用紙を利用して作った鬼の面や、しましまパンツ柄の豆入れなどを身に付けた可愛らしいでたちの子どもたちが、元気いっぱい「鬼は外、福は内」と掛け声をかけながら、心の中にある「いじわる鬼」や「泣き虫鬼」、「好き嫌い鬼」を退治しました。豆をまいて心の中の鬼を退治した後は、みんなでおいしく豆を食べました。



▲「鬼は外、福は内」の掛け声とともに、みんなで楽しみながら鬼退治

新刊紹介 = 迫図書館 = ☎0220 (22) 9820

■大人向け



曾根崎心中  
角田 光代／著

300年の時を超えた究極の恋物語。細やかな描写に心を揺さぶられます。



そうだったのか!  
21世紀NEWS

池上 彰／著

「知っておかなくてはならないニュース」で「できることから始める」時代に!



絶対おいしい!  
はじめての楽しい料理

検見崎 聡美／著

大人気の定番料理を作ってみませんか?料理の詳しい手順や基本知識を収録。

■子ども向け



こども『学問のすすめ』  
齋藤 孝／著

あの福沢諭吉の「学問のすすめ」の現代語訳を、子ども用にやさしく解説。



テーブルマナーの絵本  
高野 紀子／作

和・洋・中のテーブル作法を、わかりやすく紹介。親子で楽しく学べます。



どうぶつびょういん おおいそがし  
シャロン・レンタ／作・絵

どうぶつびょういんには、いったいどんなかんじやさんがくるのかな!?

※たくさん新刊が入りました。詳しくは市ホームページをご覧ください。

わが家のアイドル

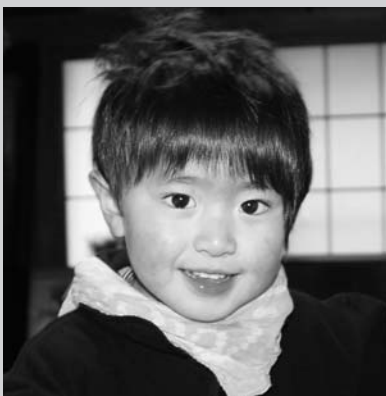
No.82



あすみ 大槻 明日美ちゃん

(米山町今泉)  
平成21年5月14日生まれ (2歳)  
利幸さんの次女

星を見るが好きな明日美ちゃん。夜になると、空に輝く星を見つけるのをとても楽しみにしています。食べ物では最近レタスがお気に入り。ドレッシングなど何も付けなくてもモリモリと食べます。



まこと 梁川 誠くん

(登米町後小路)  
平成20年7月24日生まれ (3歳)  
貴正さんの次男

リズム体操が得意な誠くん。音楽に合わせて歌ったり、踊ったり、走ったりするのが大好きです。最近では一人で行うことができるようになってきて、着替えもきちんと自分で行うことができる誠くんです。



るな 清野 月愛ちゃん

(津山町入沢)  
平成20年10月12日生まれ (3歳)  
徹さんの次女

三姉妹の次女の月愛ちゃん。お姉ちゃんと仲良く、妹の面倒も良く見てくれます。食事の際には、はしを配ったり、みんなの食器を片付けたりと進んでお手伝いをする頑張り屋さんの月愛ちゃんです。



りむ 安藤 莉夢くん

(南方町一ノ曲)  
平成22年7月25日生まれ (1歳)  
亮さんの長男

動く車が大好きな莉夢くん。中でもショベルカーがお気に入りです。ダンスも得意で、マルマルモリモリの音楽に合わせて上手に踊り、踊った後には、みんなに拍手を求めるかわいい莉夢くんです。



市民の広場のコーナーでは、掲載を希望する人や情報を募集しています。広報広聴係まで情報をお寄せください。○総務部市長公室広報広聴係 ☎987・0511 登米市迫町佐字中江二丁目6番地1 ☎0220(22)2090 FAX0220(22)9164 Eメール koho@city.tome.nyag.jp

市民の広場の保護者名は、取材時に申し出のあった人の名前を掲載しています。

ぼくらの夢 No.82

人を守り助ける消防士や警察官に

部活動では剣道部に所属し、日々活躍している寅泰君。剣道は小学4年生から始め、得意技は「面」。現在は部長として部長とともに、日々稽古に汗を流しています。 そんな寅泰君の将来の夢は、警察官や消防士、自衛隊など人を守り、助ける職業に就くこと。 東日本大震災の際、住民を



鈴木 寅泰さん (南方中・2年) (南方町新高石・真人さん方)

必死で救助する各隊員の姿をテレビで見ると感動し、自分もなりたいと思ったそうです。 将来はどんな社会人になりたいですかとの質問には「まだ職種は決めていませんが、どの職種を選んでも、人々の生活や安全を守り、市民や仲間から信頼されるような社会人になりたいです」と話していました。

和洋中なんでもチャレンジ 料理のレパトリーを増やしたい

まちの若い衆 No.82



小野寺 美羽さん (22歳)

おのでら みは 石越町遠沢・みずがめ座

★身長と血液型 157センチでB型です。 ★現在は 短大卒業後から東和子育て支援センターに指導員として勤めています。仕事では、大切なお子さんをお預かりする仕事なので、ご家庭にお渡しするまでケガなど

しないよう園児一人一人への目配りを日々心掛けています。 ★自分の性格 何事にも前向きで、深く悩むということが少ないタイプです。 ★休日は 買い物やドライブに出掛けるほか、家で飼っている猫の「ウリちゃん」のお世話をしながらのんびり過ごすこともよくあります。 ★趣味は 料理が好きなので携帯で料理のレシピをチェックし、和食からお菓子作りまで、さまざまなメニューにチャレンジしています。 ★理想の男性像 よく笑い笑顔が素敵な人。 ★今やってみたいこと 素晴らしい景色などを見て巡る旅行に行ってみたい。中でも沖繩に行つて、青いきれいな海を見てみたいと思っています。

## 高倉勝子美術館からのお知らせ

- ちぎり絵教室  
～ちぎって、貼って、ぬくもりの四季～  
【日時】 3月17日(土)、18日(日)  
午前9時～正午  
【場所】 高倉勝子美術館「桜小路」  
【対象者】 一般(希望により就学児からの参加可能)  
【定員】 各日とも20人程度  
【費用】 500円(入館料・材料費込)  
【内容】 和紙をちぎって貼るだけの簡単な技法で、優しさや温もりのある作品ができます。和紙ならではの風合いを生かしながら、四季の花々や季節行事など思い出のひとこまを作品にしてみましょう。  
【問い合わせ】 高倉勝子美術館  
☎ 0220 (52) 2755

## 3月のパソコン相談室

- ◆パソコン教室  
①ワードで引っ越しのはがきを作成してみませんか。  
【日時】  
3月13日(火) 午前10時～正午  
3月16日(金) 午後7時～9時

- ②エクセルで住所録を作成してみませんか。  
【日時】  
3月20日(祝) 午前10時～正午  
3月23日(金) 午後7時～9時
- ①②共通事項  
【場所】 迫にぎわいセンター  
【受講料】 2,000円  
【申込方法】 電話  
【申込期限】 受講日前日まで
- ◆無料相談室  
今更家族にも聞けないパソコンの操作方法などを何度も繰り返し、優しく教えます。ぜひ、ご相談ください。  
【日時】 3月25日(日)  
午前10時～正午  
【場所】 迫にぎわいセンター  
【申込期限】 5日前まで  
【申し込み・問い合わせ】  
NPO法人パソコン・ネット・みやぎ  
☎ 0220 (21) 5262

## 第53回中田地区ピンポン大会参加者募集

- 【日時】 3月22日(木)  
午後6時30分～  
※午後6時から受け付け  
【場所】 中田総合体育館(なかだアリーナ)

- 【参加資格】 中田町内在住者または勤務者  
【内容】 団体戦(3シングルス・硬式)  
※家族・職場・友人・男女混合可  
※人数がそろわない場合や1人で参加希望の場合は、問い合わせください。  
【参加費】 1チーム=600円  
【申込方法】 電話・ファクシミリ  
※ファクシミリの場合は、なかだアリーナおよび大会事務局に備え付けの申込用紙か任意の用紙に、チーム名・参加者全員の氏名・年齢・電話番号を記入の上、中田地区ピンポン大会参加希望と明記してください。  
【申込期限】 3月16日(金)  
【申し込み・問い合わせ】  
大会事務局(アリスモード棟内)担当:佐瀬  
☎ 0220 (34) 6102  
FAX 0220 (34) 6103

## 第5回市民ふれあいコンサート～陸上自衛隊東北方面音楽隊演奏会～

- 【日時】 3月15日(木)  
午後6時～(開場は午後5時30分)  
【場所】 登米祝祭劇場 大ホール  
【入場料】 無料  
【入場者数】 800人 ※要整理券  
【申し込み・問い合わせ】  
(社)登米法人会  
☎ 0220 (22) 6617

## 登米市弓道大会参加者募集のお知らせ

- 【日時】 4月1日(日) 午前9時～  
【場所】 登米総合体育館(とよま蔵ジウム)特設射場  
【参加資格】 県内の弓道経験者(高校生も可)  
【競技】 1人6射・3人2射場・個人戦  
【参加料】 1,000円(昼食代含む)  
【申込期限】 3月25日(日)  
【申し込み・問い合わせ】  
登米市弓道協会  
会長 海老名和夫  
☎ 0220 (52) 2016

## 登録ヘルパー募集

- 「登録ヘルパー」は、ライフスタイルに合わせて働くことができる仕事です。都合の良い日や時間帯をあらかじめ登録し、可能な範囲内で仕事をさせていただきます。子育てが一段落した人や、人と接することが好きな人、あなたの資格を生かしてみませんか。  
【申込期間】 随時  
【申込方法】 下記まで電話連絡の上、履歴書を郵送または持参してください。  
【申込資格】 ホームヘルパー2級以上または介護福祉士の資格を持ち、普通自動車運転免許取得者

- 【契約期間】 1年契約ですが、更新は可能です。  
【申し込み・問い合わせ】  
社会福祉法人 恵泉会  
恵泉会ヘルパーステーション  
〒987-0511  
登米市迫町佐沼字江合三丁目16番地2  
☎ 0220 (22) 1103

## 「地球交響曲第七番」自主上映のお知らせ

- 20年にわたり、全国で自主上映が続いている「地球交響曲～ガイアシンフォニー～」の最新作「第七番」が初めて県北で公開されます。当日は、監督の龍村仁さんと出演

## ◆自衛隊幹部候補生募集

- 【種別】 ①一般・技術 ②歯科・薬剤科  
【応募資格】 ①=20歳以上28歳未満の者(22歳未満は大学卒業者(見込み含む)、26歳以上は大学院修士課程修了者(見込み含む))  
②歯科=専門の大学卒業者(見込み含む)で20歳以上30歳未満の者  
薬剤科=専門の大学卒業者(見込み含む)で20歳以上26歳未満の者(薬学修士取得者は28歳未満の者) ※平成25年4月1日現在  
【受付期間】 4月27日(金)まで  
【試験日】 1次試験=5月12日(土)、13日(日) ※13日は飛行要員のみ  
【合格発表】 6月1日(金)  
【待遇など】 身分:特別職国家公務員  
給与:幹部候補生(大学卒業者)月額=214,900円  
幹部候補生(大学院卒業者)月額=232,000円  
賞与:年2回(6月・12月)

## ◆予備自衛官補募集

- 【応募資格】 一般:18歳以上34歳未満の者 技能:18歳以上で国家免許資格などを有する者(保有する技能に応じ53歳未満・55歳未満の者)  
【受付期間】 4月4日(水)まで  
【試験日】 4月13日(金)～16日(月)のうち1日を指定  
【合格発表】 5月18日(金)  
【採用後の教育訓練】 一般:3年以内に50日の教育訓練  
技能:2年以内に10日の教育訓練  
【教育訓練場所】 陸上自衛隊多賀城駐屯地  
【待遇等(身分)】 非常勤の特別職国家公務員  
【教育訓練招集手当】 月額7,900円支給(教育訓練参加日数分支給)  
【教育訓練招集旅費】 教育訓練に参加する場合自宅から教育訓練実施駐屯地まで交通費を支給  
【管理事項】 食事:教育訓練招集期間中は、無料支給  
宿泊:教育訓練招集期間中は駐屯地内の宿舎に起居(無料)  
被服:教育訓練に使用する被服は無償貸与  
【問い合わせ】 自衛隊宮城地方協力本部 登米地域事務所  
☎ 0220 (34) 2244または 0220 (34) 8807

- 者の高野孝子さんによる講演会も予定されています。  
皆さん、ぜひご来場ください。  
【日時】 3月10日(土)  
午後1時30分～  
(開場は午後0時45分)  
【場所】 栗原市若柳総合文化センター ドリーム・パル 大ホール  
【入場料】 2,000円  
【講演会】 午後4時～5時30分  
【問い合わせ】 登米・栗原ガイアネットワーク 菱沼  
☎ 090 (5830) 4730

## 登米祝祭劇場 3月のイベント情報

- ◆私は忘れない 観えぬ貴方へ 佐々木としこ 鎮魂表装展  
【日時】 3月1日(木)～30日(金)  
午前10時～午後5時  
(最終日は正午まで)  
※毎週月曜日は休館日です。  
【場所】 レストラン蓮房  
【入場料】 無料  
【問い合わせ】 登米祝祭劇場  
☎ 0220 (22) 0111
- ◆第14回登米市民劇場「夢フェスタ水の里」三代横綱物語 われは丸山 押さば押せ  
【日時】 3月3日(土)、4日(日)  
3日 午後6時30分～  
4日 午後2時～  
※両日とも開演30分前に「米山丸山太鼓」の演奏あり  
【場所】 大ホール  
【入場料】 大人1,000円  
小中高生500円  
【問い合わせ】 登米祝祭劇場  
☎ 0220 (22) 0111
- ◆新舞踊まつり チャリティーショー  
【日時】 3月18日(日) 午前11時～  
【場所】 大ホール  
【入場料】 1,500円  
【問い合わせ】 新舞会  
☎ 090 (5831) 5534



## ～地デジいろは塾～



### ◆地デジ相談コーナー開催中

宮城県のアナログ放送は3月31日に終了します。この日の正午を過ぎるとアナログテレビのままでは番組が見られなくなります。地デジの準備は大丈夫ですか?

『どんな準備をしたらいいのかよく分からない』とか『地デジテレビの映りが良くない』というようなご相談に、デジサポ宮城の地デジアドバイザーがお答えする「地デジ相談コーナー」を迫総合支所1階ロビーに設置しています。

また「地デジ相談コーナー」では東日本大震災で被災したなど、経済的な理由で地デジの準備が出来ない人へのチューナー無償給付の支援も行っています。「地デジ相談コーナー」は、月曜日から金曜日の午前9時30分から午後4時30分まで開催しています。地デジに関する相談やチューナー給付が受けられる条件の問い合わせなど、気軽にお立ち寄りください。

なお、デジサポ宮城では電話での相談も受け付けています。また、迫総合支所を除く市内の各総合支所にはデジサポ宮城への直通電話を設置していますので、こちらをご利用ください。

【問い合わせ】 デジサポ宮城 ☎ 022 (745) 1500

### 3月は自殺対策強化月間です。

## 支え合おう 心といのち

わたしたちができること・・・

まずは、声をかけあうことから始めてみませんか？



#### 気づき

家族や仲間の変化に気づいて、声をかける。

#### 傾聴

本人の気持ちを尊重し、耳を傾ける。

#### つなぎ

早めに専門家に相談するよう促す。

#### 見守り

温かく寄り添いながら、じっくりと見守る。

ひとりで悩まず、相談を！

#### ♥登米いのちホッとテレホン

☎ 0120-870-108 (24時間受付)

#### ♥登米市多重債務者無料法律相談

(予約) 登米市消費生活相談窓口

☎ 0220 (34) 2308

#### ♥登米安心サポートローン

多重債務状態に陥っている人などを救済するため、市が提携した金融機関が融資を行います。

(申し込み) 上記の登米市多重債務者無料法律相談で相談の上、必要な人にご紹介します。

#### ♥心の元気相談室

毎週月曜日・火曜日・金曜日 午前10時～午後5時

(場所) 登米市民病院 ※予約制・無料

(予約・問い合わせ)

各総合支所市民課または市民生活部健康推進課

☎ 0220 (58) 2116

#### ♥こころの相談

広報とめ「健康&福祉 (31ページ)」をご覧ください。

#### 【問い合わせ】

市民生活部健康推進課 ☎ 0220 (58) 2116



坂本 爽ちゃん  
(迫町舟橋・洋さん)



小野寺 一香ちゃん  
(迫町江合・光太さん)



伊藤 由衣ちゃん  
(迫町西館・寿光さん)



袋 佳太くん  
(迫町永田・昭二さん)



田中 俐旺くん  
(迫町江合・慶彦さん)



鈴木 謙治くん  
(迫町江合・政浩さん)



木村 佑汰くん  
(迫町大網南・勝憲さん)

1月18日の3歳児健診(3歳6カ月～7カ月児)でむし歯がなかった子は、市内2地区で15人中7人でした

※ ( ) 内には申し出があった保護者の名前を掲載しています。

## 国民年金だより

### 異動の時期は国民年金の届け出の時期です

年金の加入者は、職業などによって3つの種別に分かれており、20歳から60歳までの人で種別が変わる場合は、届け出が必要になります。

こんなとき	変更後の種別	届出先
-------	--------	-----

◆第1号被保険者  
(学生・フリーター・自営業者・農業従事者などとその配偶者)

就職して、厚生年金や共済組合に加入したとき	第2号被保険者	勤務先
第2号被保険者である配偶者の扶養に入ったとき	第3号被保険者	配偶者の勤務先

◆第2号被保険者 (会社員や公務員など)

退職したとき	第1号被保険者	各総合支所市民課
退職して、第2号被保険者である配偶者の扶養に入ったとき	第3号被保険者	配偶者の勤務先

◆第3号被保険者 (第2号被保険者である配偶者に扶養されている人)

収入が増えるなどして、扶養から外れたとき	第1号被保険者	各総合支所市民課
扶養している配偶者が65歳になったとき	第2号被保険者	勤務先
就職して、厚生年金や共済組合に加入したとき	第2号被保険者	勤務先
扶養している配偶者の加入する年金制度が変わったとき	第3号被保険者	配偶者の勤務先

### 国民年金の「付加年金制度」をご存知ですか？

定額の保険料15,020円(平成23年度)に月額400円を上乗せして納めると、将来受け取る老齢基礎年金に付加年金が加算されます。

付加保険料は、申し出をした月分からお支払いいただけます。最寄りの総合支所市民課または、年金事務所です手続きをしてください。

●付加年金額(年額) = 200円 × 付加保険料を納付した月数

例えば、付加保険料を10年間納付したとき・・・

○付加保険料の納付額 400円 × 12月 × 10年 = 48,000円

○付加年金額(年額) 200円 × 12月 × 10年 = 24,000円

※国民年金基金に加入している人、保険料の免除を受けている人は、付加保険料を納めることができません。

※付加保険料を納期限までに納められなかった場合、該当月分から付加保険料を納めることができなくなります。再度、納付を希望する場合は、改めて申し出が必要です。

【問い合わせ】 市民生活部国保年金課 年金医療係 ☎ 0220 (58) 2166  
古川年金事務所国民年金課 ☎ 0229 (23) 1204

### 「春の全国火災予防運動」を実施します(3月1日～7日)

【防火標語】

消したはず 決めつけしないで もう一度

これから春先にかけて、空気が乾燥し、火災の発生しやすい気候になります。毎年これからの時期、市内では、枯れ草などの火災が多く発生しています。

尊い生命と大切な財産を守るため、火災予防に努めましょう。

また、火災からあなたを守る「住宅用火災警報器」を設置しましょう。

【問い合わせ】 消防本部予防課 予防建築係 ☎ 0220 (22) 1900

## 暮らしの情報

### 県登米保健福祉事務所 (保健所) 健康相談など

プライバシーは守られますので、安心してご相談ください。

【3月の相談日】

日程	事業名
22日(木)	精神保健福祉相談 (こころの相談) 13:30～15:30 1階クリニック室

【相談料】 無料

【会場】 県東部保健福祉事務所登米地域事務所

【注意事項】 必ず予約が必要です。日程など変更する場合がありますので、予約の際に確認してください。

【その他】 保健師による相談も随時受け付けています。

【予約先・問い合わせ】

県東部保健福祉事務所登米地域事務所 母子・障害班 ☎ 0220 (22) 6118

### 年金相談所開設

年金の申請手続き、支払内容、加入状況など、年金に関する相談に応じます。

【3月の開設日】 3月22日(木)

【時間】 午前9時30分～正午 午後1時～3時30分

【場所】 迫庁舎1階会議室

【問い合わせ】 古川年金事務所 ☎ 0229 (23) 1204

## ～国民健康保険高齢受給者証をお持ちの人へ～ 一部負担金の割合が1割に据え置かれます

◇平成25年3月まで一部負担金の割合が1割に

保険制度の改正により、高齢受給者証をお持ちで一定以上の所得がある人（住民税課税所得が145万円以上の人）以外は、医療機関を受診した際の自己負担が2割に引き上げられる予定でしたが、この改正が凍結されたため、平成25年3月まで一部負担金の割合が1割に据え置かれる措置が継続されます。

これにより、高齢受給者証の一部負担金の割合の表示が変更になりますので、新たな高齢受給者証を3月末ごろに区長さんを通じてお届けします。

なお、高齢受給者証は毎年8月に所得判定を行い、翌年7月までの割合を決定しますので一部負担金の割合の表示は右図のとおりとなります。

国民健康保険高齢受給者証	
交付年月日	
記号	番号
世帯主	住所
氏名	
対象被保険者	氏名
生年月日	
一部負担金の割合	2割(平成24年3月31日まで1割)
発効期日	
有効期限	

※現在の表示  
「2割(平成24年3月31日まで1割)」  
※平成24年4月1日以降の表示  
所得判定を行うために7月までは  
「2割(平成24年7月31日まで1割)」  
所得判定以降は  
「2割(平成25年3月31日まで1割)」  
と表示されます。

### 国民健康保険高齢受給者証とは

75歳になると後期高齢者医療制度の対象となりますが、それまでの間、70歳以上75歳未満の国保加入者には国民健康保険証とは別に「国民健康保険高齢受給者証」が交付されます。

70歳以上の被保険者は、医療機関で受診の際、保険証と併せて高齢受給者証を提示する必要があります。

保険証に高齢受給者証を添えて医療機関に提示すると、自己負担割合1割（一定以上の所得がある人は3割）で医療を受けることができます。

※病院窓口の負担割合は高齢受給者証に表示しています。

高齢受給者証は、70歳の誕生月の翌月（ただし、1日生まれの人は誕生月）から利用することができます。

## 高額な外来診療を受ける皆さまへ

平成24年4月1日から高額な外来診療を受けたとき「限度額適用認定証」などを提示すれば、同一月の同一医療機関などでの窓口支払いが自己負担限度額までになります。申請方法など詳しくは、ご加入の医療保険者にご相談ください。なお、ひと月当たりの窓口支払いの自己負担限度額は、世帯の所得に応じて異なります。

高額な外来診療受診者	事前の手続き	病院・薬局などで
70歳未満の人	加入する医療保険者に「限度額適用認定証」の交付申請をしてください。	「認定証」を窓口に表示してください。
70歳以上の住民税非課税世帯等の入	必要なし	「高齢受給者証」を窓口に表示してください。
70歳以上75歳未満で、住民税非課税世帯等ではない人	必要なし	「後期高齢者医療被保険者証」を窓口に表示してください。
後期高齢者医療に加入の人で、住民税非課税世帯ではない人	必要なし	「後期高齢者医療被保険者証」を窓口に表示してください。

「認定証」を提示しない場合は、従来どおりの手続きにより、高額療養費として支給されます。

【国民健康保険・後期高齢者医療についての問い合わせ】 市民生活部国保年金課 ☎ 0220 (58) 2166

## 「登米市中小企業災害復旧資金利子助成金」の申請について

市では、東日本大震災により被害を受け、事業を再建するために宮城県の融資制度を利用した人を対象に、支払利率の一部を助成する「中小企業災害復旧資金利子助成金」を創設し、現在、申請の受け付けを行っています。

まだ申請していない人は下記に問い合わせの上、申請してください。

ただし、県が行う利子助成制度に申請している人は、対象外となる場合があります。不明な点は問い合わせください。

【対象者】 登米市に本社または主たる事業所を有し、宮城県中小企業経営安定資金(災害復旧対策資金「東日本大震災災害対策枠」)の融資を受けた人

【利子助成率】 貸付利率(1.0%以内)の0.5%分を助成 【利子助成対象期間】 対象資金を借り入れた日から5年間

【申請期限】 3月16日(金)まで

【問い合わせ】 産業経済部商工観光課 商工業振興係 ☎ 0220 (34) 2734

登米市スポーツ講演会

## 「根拠のない自信」を信じる！ ～根拠はおのずとついてくる～



【講師】 だいすけ 大畑 大介さん

【日時】 3月21日(水)

午後6時30分～(午後5時30分開場)

【場所】 中田農村環境改善センター

【入場料】 無料(全席自由) ※要整理券  
【整理券】

2月20日(月)から教育委員会生涯学習課、各教育事務所、迫体育館、登米総合体育館、中田総合体育館で配布しています。  
※郵便では受け付けできません。

【内容】

ラグビーを通じて学んだ「組織論」「セルフマネジメント」「自己実現方法」などについてお話しいただきます。

【問い合わせ】

教育委員会生涯学習課 ☎ 0220 (34) 2698  
特定非営利活動法人登米市体育協会  
☎ 0220 (34) 7302

【プロフィール】 大畑大介1975年11月11日生まれ大阪府出身。小学校3年生からラグビーを始め、高校時代には高校日本代表に、大学進学後は日本代表として活躍。1998年に神戸製鋼に入社、日本のトライゲッター、エースとして活躍し、世界にその決定力を印象づけた。2003～2004年シーズンからはラグビートップリーグの神戸製鋼コベルコスティーラーズにプロ選手として契約を交わす。その後、日本代表キャプテンを務めるなどラグビー日本代表の牽引者としてワールドカップに2度の出場を果たす。2010年～2011年のシーズンをもって、現役を引退。現在はラグビーの普及やラグビーを通じた人材育成、またラグビー協会と共に2019年に日本で開催されるワールドカップラグビーを成功させるべく精力的に活動している。

## クリーンセンターからのお知らせ

### ◎ごみ減量化のお願い

クリーンセンターでは、東日本大震災発生以降ごみの搬入量が増加しており、平成24年1月末で23,530トンの搬入量に達し、前年度と比較すると6,600トン(39%)の増加となっていることから、24時間態勢でごみの焼却をしています。

市民の皆さまには、ごみの分別など、ごみの減量化にご協力いただいておりますが、まだまだ多くの資源ごみが、ごみの指定袋で出されています。

『ペットボトル』や『缶類』『スプレー缶』『びん類』『布類』などのリサイクルできる資源ごみは、それぞれ分別してリサイクルステーションに出していただきますようご協力をお願いします。

詳しくは“『ごみ』『リサイクル』『し尿』収集カレンダー”をご覧ください。

### ◎まきなどの焼却後の灰についてのお願い

福島県内において、風呂焚きやまきストーブで使用した際に発生したまきの焼却灰から放射性セシウムが検出されたことから、東京電力株式会社福島第一原子力発電所の放射能漏れ事故以降、屋外にあったまきなどの焼却後の灰については、農地や庭にまいたりせず、埋め立てごみ収集日に集積所に出してください。

### 【問い合わせ】

市民生活部環境事業所クリーンセンター  
☎ 0225 (76) 0102



## 3月の納税

後期高齢者医療保険料 9期

納期限 4月2日(月)

忘れずに納めましょう  
納税は便利な口座振替で

## 登米市の人口・世帯数 (平成24年1月末現在)

地区	世帯数	人口		
		男	女	計
迫	7,392	10,437	11,200	21,637
登米	1,824	2,535	2,794	5,329
東和	2,473	3,526	3,753	7,279
中田	4,744	7,860	8,259	16,119
豊里	2,056	3,348	3,489	6,837
米山	2,822	4,946	5,165	10,111
石越	1,610	2,698	2,791	5,489
南方	2,551	4,338	4,646	8,984
津山	1,233	1,825	1,955	3,780
合計	26,705	41,513	44,052	85,565

## 市内の交通事故発生状況 (平成24年1月末現在)

(佐沼・登米警察署調べ)

	H24	H23	増減数
人身事故発生件数	27件	24件	3件
死者数	0件	0件	0件
負傷者数	32件	36件	△4件
物損事故発生件数	194件	145件	49件

路面の積雪や凍結による滑走事故が多発しています。スピードを控え、急加速・急ハンドル・急ブレーキをしないように心掛けましょう。

## 編集室から

▶あの未曾有の大震災から間もなく1年を迎え、東北各地で復興に向けた多くの事業や活動が行われています。3月11日の震災から学んだ多くの事を教訓に、災害への備えを家族で職場で再確認しましょう。▶春は入学、異動など新しいスタートの季節です。わたしも4月からの新しい季節に向け、気持ちを新たに仕事に取り組みたいと思います。(猪股)

# 市からの お知らせ

## 市営住宅入居者募集

### 市営住宅

- ◆**迫梅ノ木住宅 2棟202号**  
(迫町佐沼字八幡一丁目6番地1)  
募集戸数 1戸(3LDK)  
家賃月額 20,200円~30,100円  
駐車場 なし
- ◆**米山清水第一住宅 2-16号**  
(米山町中津山字清水32番地2)  
募集戸数 1戸(3LDK)  
家賃月額 15,900円~23,700円  
駐車場 あり

【募集対象者】 現に住宅に困っている世帯

【入居資格】 ①入居収入基準が15.8万円以下であること(小学校就学前の子どものいる世帯、身体障がい者、60歳以上の人は21.4万円以下)。※収入基準の算出は、入居予定者の合計所得から世帯主以外の入居予定者一人につき38万円を控除し、12カ月で割った金額。  
②同居する親族がいること(婚姻予定も可)。  
※原則として単身での入居はできませんが、60歳以上の人(ただし、特例として平成18年4月1日現在で50歳以上の人も可)、身体障がい

者(1~4級)・精神・知的障がい者は単身入居することができます。  
③入居者全員に市税の滞納がないこと。  
④現に市営住宅に入居している人は、申し込みできません。  
⑤申込者または同居予定者が暴力団員でないこと。

【申し込み】 中田総合支所を除く各総合支所市民課および住宅都市整備課で受け付けします。  
※各住宅に重複して申し込みすることはできません。

【申込期限】 3月15日(木) 期限厳守

【問い合わせ】 建設部住宅都市整備課 住宅管理係  
☎ 0220 (34) 2316

## 3月の 多重債務110番の日

### ■多重債務者無料法律相談

【日時】 3月9日(金)、23日(金)  
午後1時15分~4時  
【場所】 迫にぎわいセンター  
※事前に電話で予約が必要です。  
☎ 0220 (34) 2308

### ■担当弁護士・司法書士

9日=開発育子(司法書士)  
23日=及川毅(弁護士)

### ■多重債務110番の日

【日時】 ▶ 3月12日(月)、26日(月)  
午前9時~午後7時  
※この日以外でも相談受付を行っています。  
受付時間=午前8時30分~午後5時(土曜日・日曜日・祝日・年末年始を除く)

【場所】 市役所中田庁舎2階(産業経済部商工観光課)

【相談料】 無料

### 【相談専用電話番号】

☎ 0220 (34) 2308

### 【問い合わせ】

産業経済部商工観光課 商工業振興係  
☎ 0220 (34) 2734

## 障害者しごと相談

【相談日時】 3月27日(火)

午前 ①9時30分~ ②11時~  
午後 ①1時30分~ ②3時~

【場所】 県東部保健福祉事務所 登米地域事務所(登米保健所)

【相談担当】 障害者就業・生活支援センター「ゆい」

【申し込み・問い合わせ】

障害者就業・生活支援センター「ゆい」

☎ 0220 (21) 1011

福祉事務所生活福祉課

障害福祉係

☎ 0220 (58) 5552

※この日以外でも相談を受け付けていますので、ご連絡ください。

## 道路横断中や 夜間の事故に注意しましょう

- ◇歩行者は
  - ・慣れた道でも油断せず安全確認を行うように心掛けましょう。
  - ・横断歩道を横断するように心掛けましょう。
  - ・夕方や夜間は、明るい服装や反射材を着用するように心掛けましょう。
- ◇運転者は
  - ・横断歩道を横断しようとしている歩行者などがある場合は、一時停止するように心掛けましょう。
  - ・深夜など歩行者が少ない時間帯であっても、漫然運転しないように緊張感をもって運転するように心掛けましょう。

## 夜間相談窓口開設日

市税、税外4債権(住宅使用料・保育料・幼稚園授業料・給食費)に関する納付相談に応じます。

【日時】 3月29日(木) 午後8時まで

【場所】 市役所迫庁舎1階 総務部税務課 徴収対策係

【問い合わせ】 総務部税務課 徴収対策係  
☎ 0220 (22) 2169

## 3月の普通救命講習会

【日時】 3月18日(日)

午前9時~正午

【場所】 消防防災センター

【申込期限】 3月12日(月)まで

【申込方法】 消防署・各出張所に備え付けてある受講申込書に必要事項を記入の上、直接提出または電話で申し込みください。

【お知らせ】 この講習会は4月から隔月(奇数月)での開催に変更します。

【問い合わせ】 消防署救急係  
☎ 0220 (22) 2119

## 宿泊農業体験学習(ファームステイ)の 受け入れ農家を募集中!

登米市グリーン・ツーリズム推進協議会では、平成24年度に中学校3校のファームステイ受け入れを予定しており、その受け入れ農家を募集します。

### 【日程】

- ①岩沼市岩沼中学校⇒5月16日(水)・17日(木) 1泊2日
- ②北海道登別市立登別中学校⇒5月21日(月)・22日(火) 1泊2日
- ③神奈川大学附属中学校⇒8月3日(金)~5日(日) 2泊3日

【受け入れ人数】 1戸あたり3~5人程度

【体験料】 1泊2日⇒1人あたり6,000円、2泊3日⇒1人あたり12,000円 ※ほか消耗品費として1戸あたり3,000円が支払われます。

【申込方法】 電話 【申込期限】 3月23日(金)

◇登米市グリーン・ツーリズム推進協議会では会員を募集しています!

子どもたちを自分の家に泊めて、農作業や家事手伝いなど農家の暮らしを体験してもらいます。

特別なことをする必要はありません、普段の仕事を子どもたちと一緒に楽しみながら作業してみませんか。同じ会員の仲間たちも待っています。

【年会費】 1,000円

【申し込み・問い合わせ】 登米市グリーン・ツーリズム推進協議会事務局(産業経済部商工観光課内) ☎ 0220 (34) 2734



いも掘り体験



苗箱洗い体験



牛の世話体験

## 下水道排出汚水量の認定制度について

市では水道水以外(井戸水など)を使用している人、一部接続の人、醸造業・製水業・そのほかの事業を営む人に対して、使用水量が下水道に流す汚水量と著しく異なる場合に、排出汚水量を認定して下水道使用料を決定します。

また、次のような場合でも内容を審査して認定しますので、認定の申請をする人は「排出汚水量申告書」を提出してください。「排出汚水量申告書」は、建設部下水道課(市役所中田庁舎2階)に備え付けてあるほか、市ホームページからもダウンロードできます。

### 【認定制度に該当する使用例】

- 自家水(井戸水など)を使用している場合
- 牛や豚など畜舎で使用している場合
- 出荷用に、年間を通してビニールハウスなどで野菜や花き栽培に使用している場合
- 製造業などで製品に多量の水を使用している場合
- 育苗などで一時的に使用する場合(原則として1カ月のみ)

【注意】 昨年度「排出汚水量申告書」を提出して認定を受けた人でも、再度提出が必要です。

【申請先・問い合わせ】 建設部下水道課 事業管理係 ☎ 0220 (34) 2359

**DUSKIN** あなたの喜ぶ顔が見たい。あなたの暮らしを快適にするダスキン。 広告

**家族に代わってお手伝い**

「介護のお手伝い」や「お食事づくり」など  
お客さまのお困りごとに対応いたします。

ダスキンあさのホームインステッド 登米ステーション  
〒987-0511 登米市迫町佐沼字江合1-5-1  
フリーアクセス ☎ 0120-22-5199

保育所ちびっランド佐沼園 広告

**園児募集**

「信頼と実績」全国600園以上の日本最大の保育所チェーン

入園要項  
①対象.....6ヶ月~6歳 ④保育時間...7:30~19:00  
②一時保育...¥530~ ⑤保育日.....年中無休  
③月保育...¥29,930~ 兄弟割引有り※料金は年齢によって異なります。

お問い合わせ TEL.0220-44-4937 受付時間/年中無休 7:30~19:00  
お申し込みは イオンタウン佐沼内(宮脇書店隣) 登米市南方町新島前46-1

東日本大震災被災者の皆様に心からお見舞い申し上げます 広告

まごころ込めてお手伝いいたします

40th (株)国分や葬祭店

経済産業大臣認可 全葬連 宮城県葬祭業協同組合加盟店  
http://www.zensoren.or.jp/ http://www.miyagi-sougi.com/

提携協力団体/COOPみやぎ生協・JP日本郵政グループ労組・宮交共済会・JAM・勾当台クラブ・etc

本社 ☎42-2105 米谷店ショールーム ☎53-2323 [登米店] ☎52-3906

大崎市民病院登録医院 広告

**わんや産婦人科**

新しい命の誕生は、たくさんの笑顔と共に...

受付時間 月・火・水・金 8:45~12:00 14:30~18:00 土 8:45~13:00  
木 1ヶ月検診・予約診療 お薬診療受付いたします

医学博士 院長 太田 司 医学博士 医師 柏館直子  
TEL. 0229-21-0303 わんや産婦人科 検索

大崎市古川駅南3-11-2(イオン古川店すぐそば)

一人で悩まずに相談を

### 3月の「こころの相談」

- 眠れない、気分が落ち込む、イライラする
- 家庭や職場、学校などで対人関係がうまくいかない
- 人との付き合いがあっくうだ
- お酒がやめられない
- 物忘れが気になる、認知症による問題行動でどうしたらいいかわからない
- 精神疾患を抱えている本人や家族、関係者など

相談は無料で、秘密は守られます。また、事前に申し込みが必要です。※居住地以外のところでも相談できます。

地区	日(曜)	場所	担当	申し込み電話番号
迫	1日(木)	迫保健センター	臨床心理士	☎ 0220 (22) 5554
東和	23日(金)	東和総合支所	精神保健福祉士	☎ 0220 (53) 4112
中田	13日(火)	中田保健福祉会館	精神科医師	☎ 0220 (34) 2311
豊里	2日(金)	豊里公民館	精神保健福祉士	☎ 0225 (76) 4113
米山	6日(火)	米山総合支所	カウンセラー	☎ 0220 (55) 2112
石越	13日(火)	石越総合支所	精神科医師	☎ 0228 (34) 2112
南方	9日(金)	南方保健センター	精神保健福祉士	☎ 0220 (58) 2113

不明な点は、各総合支所市民課健康づくり係まで問い合わせください  
(南方地区にお住まいの方は、健康推進課に問い合わせください。)

### 母子健康手帳の交付と妊産婦相談

毎週月曜日  
8:30 ~ 11:30

母子健康手帳は原則として、住所地の総合支所市民課健康づくり係で交付します。

### こども夜間安心コール

急な発熱やケガなどで困ったときに、応急処置などの対応方法を看護師が電話で相談を受け付けています。

- 電話番号 #8000 (プッシュ回線の固定電話、携帯電話から) **022 (212) 9390** (プッシュ回線以外の固定電話、PHSから)
- 相談日時 毎日午後7時~翌朝午前8時

### 3月の休日当番医・歯科休日当番医

月日	休日急患当番医 (第1次診療)			歯科休日当番医		
3/4(日)	市立登米診療所	登米町	☎ 0220 (52) 2175	登米歯科診療所	登米町	☎ 0220 (52) 3420
11(日)	佐藤医院	南方町	☎ 0220 (58) 2058	中江歯科クリニック	迫町	☎ 0220 (22) 7767
18(日)	わたなべ内科クリニック	迫町	☎ 0220 (21) 5335	まつお歯科医院	迫町	☎ 0220 (28) 2311
20(月)	サンクリニック	南方町	☎ 0220 (29) 6060	佐藤歯科医院	豊里町	☎ 0225 (76) 0220
25(日)	八木小児科医院	迫町	☎ 0220 (22) 2566	東和歯科医院	東和町	☎ 0220 (53) 3811
○診療時間 9:00~17:00 ○休日・夜間診療案内 ☎ 0229 (24) 2267 (24時間) ○第2次診療 登米市民病院 ☎ 0220 (22) 5511			○診療時間 9:00~17:00 【問い合わせ】 ※月曜~金曜日(休日を除く) 市民生活部健康推進課 ☎ 0220 (58) 2116			

※当番医は、変更になることがあります。各医療機関に確認の上、受診してください。

### こころの健康のために ~まわりの人ができること~

今回の大震災はさまざまな人の心に大きな傷痕を残しました。精神的な衝撃を受けた人の周りにはいる人にできることがあります。**大切なのはよい聴き手になり、感情をそのまま受け止め、共感することです。**

#### 望ましい態度

- 相手の言うことを否定しない
- 話をさえぎらない
- 自分の考えを押し付けない (被災経験は同じでも、感じ方は人それぞれ違います)
- 話したくなったらいつでも聞くよと言う開かれた態度
- 相手のペースで話を聞く

#### 言うべきではない言葉

- 努力を促すような言葉「そんなに落ち込まないで」「頑張ればきっと良くなる」
- 説得や説教「いつまでも泣いてはダメ」「〇〇さんと同じだけど頑張ってるよ」
- 無理に励ます言葉「命が助かったのだからまだいい」「早く前向きにならないと」



#### 具体的な生活面の手伝いが心を軽くします

- 作業や何かの申請を手伝う
- 一緒に食事をする
- 顔を見たらあいさつをするなど、ひとこと声を掛ける

【相談機関】 登米保健所(母子・障害班) ☎ 0220 (22) 6118 (受付時間:午前8時30分~午後5時15分)  
登米市民生活部健康推進課 ☎ 0220 (58) 2116 (受付時間:午前8時30分~午後5時15分)

登米地区地域医療対策委員会・自殺対策専門委員会

### 大切な“いのち”を守るため 献血にご協力ください

3/3(土)	イオンタウン佐沼 ※骨髄バンクの登録も受け付けています	10:00~12:00	全血
		13:00~16:30	
9(金)	米山農村環境改善センター 南方総合支所	10:00~12:00	全血
		14:00~16:00	
20(月)	ヨークベニマル佐沼店	10:00~12:00	全血
		13:00~16:30	

【問い合わせ】 市民生活部健康推進課 健康推進係 ☎ 0220 (58) 2116

ひとりで悩まないで! **登米いのちホットテレホン**  
毎月1日は登米「いのちを育てる日」  
はなそうとめ  
**☎ 0120(870)108**

- 登米いのちホットテレホンは・・・
- 24時間いつでもかけられます。
  - 名前を名乗る必要はありません。
  - 特定の宗教や思想、政党とは関わりありません。
  - 電話相談員は、2年間の研修を終了し、認定された人たちです。
  - 固定電話のほか、携帯電話・PHSからもご利用いただけます。

お気軽に「こころの相談」下さい	<p><b>株式会社 清建</b> 環境プロバイダ</p> <p>本社/〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字南駒木袋212-3 TEL.0220-22-7085 FAX.0220-22-7658</p>	<p>仙台(営)/〒981-3133 宮城県仙台市泉区泉中央3丁目9-7 さくらビル2F 広告 TEL.022-797-5930 FAX.022-797-6980</p> <p>南三陸(営)/〒986-0782 宮城県本吉郡南三陸町入谷字大船沢313 TEL.0226-46-1027 FAX.0226-46-2122 URL www.kkseiken.co.jp E-mail info@kkseiken.co.jp</p>	
	<p>有限会社 <b>清建物流</b></p> <p>TEL.0220-22-9430 FAX.0220-21-1535 本社/〒987-0512 宮城県登米市迫町森字平柳14-1</p>	<p>有限会社 <b>リースキン宮城</b></p> <p>TEL.0220-22-3431 FAX.0220-22-3495 〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字中江2丁目21(中江ビル)</p>	<p>厚生労働大臣許可 指定居宅サービス事業所 有限会社 <b>はさま看護婦・家政婦紹介所 すずらん託児室</b></p> <p>TEL.0220-22-8064 FAX.0220-23-2728 〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字中江2丁目21(中江ビル) [すずらん託児室] TEL.0220-22-7755</p>

安心・安全・安価で予約承り中 広告

お料理 2,000円より承ります (バス送迎無料)

**株式会社 刺蒸くまがい**

- 本社/登米市中田中学校通り TEL.0220-34-5002(代)
- 総合センター/中田総合支所通り TEL.0220-34-8707
- 花泉営業所/一関市花泉町駅前通り TEL.0191-82-2946

株式会社 **誠香社** 24時間電話受付 34-4856(代) 広告

とよま斎苑 中田庁舎前「80名様可」 中田総合支所通り「100名様可」  
～メモリアルホール～ ～葬祭会館～ ～葬祭ホール～  
**とよま斎苑 せいかが苑 せいかが苑** 西ホール

祭壇+葬具一式・20万円 会館使用料無料・光熱費1日1万円  
自宅葬も同じ値段です。  
福祉葬儀一式15万円、自宅葬壇も同じ料金です。(生活保護世帯対象)

「登米市は自主財源を確保するため、広報とめに有料広告を掲載しています」

「登米市は自主財源を確保するため、広報とめに有料広告を掲載しています」





東和町古文書を読む会 会長

菅原文吾さん

会員の高齢化が進んでいまして後継者の育成が急務であると考えています。地域の歴史を正しく後世に伝え、古文書の保存活動には若い人の力が必要です。ぜひ一緒に学んでみませんか。



東和町 古文書を読む会

(東和)

東和町古文書を読む会は、東和町郷土史研究会の兄弟会として平成9年4月に結成され、今年で15年目を迎えます。会員は現在16人(うち町外は2人)で、登米町の後藤悦雄先生を講師にお招きし、年に10回(1月と3月は休講)毎月第2水曜日(午前9時30分から11時30分まで)東和勤労青少年ホームで古文書についての学習会を行っています。郷土史の学習には、地元に残っているたくさんの方々の地方文書、侍文書など、古文書の解説が不可欠のため、会では古文書解説に必要な知識や技能の習得を目指し、日々学習に取り組んでいます。

【問い合わせ】

会長 菅原文吾 宅

☎ 0220 (45) 2507

スマイルライフ 33

おいしい! 楽しい! 米粉クッキング

しそみそロール



【考案者】 佐々木 朱美さん(中田)

◆材料【6個分】

- 【生地】強力粉... 90g 【具材】青しそ... 10枚
バン用米粉... 210g パプリカ(赤・黄)... 各1/2個
塩... 4.8g 砂糖... 15g ベーコン... 3~4枚
生イースト... 6g 白いりゴマ... 適宜
脱脂粉乳... 6g マヨネーズ... 適宜
水... 210g 【ソース】味噌・砂糖・ごま油... 適宜

◆作り方

- ①生地を同時にに入れてこね、20分休ませる。
②ソースの材料を鍋で加熱しながら混ぜ合わせる。
③①を400gと残りに分け、15分休ませる。
④③の400gを伸ばし、片面にソースをうすく塗る。
⑤青しそをざく切りにしソースを塗った面に散らす。
ベーコンをのせ、マヨネーズを全体に線引きする。
⑥⑤を上から巻き込み、シートに包んで冷蔵する。
⑦残りの生地を伸ばし、ゴマをまぶしてひも状にカットする(またはメッシュローラーを掛ける)。
⑧⑥を6等分に切り分ける。切り口にひも状に切ったパプリカを置き、⑦をのせて60分発酵させる。
⑨180℃~200℃のオーブンで12分焼いて完成。

【ホームページでそのほかのレシピも紹介しています】

「エクレール・お菓子放浪記」

~登米市上映会~

未来に残したい、子どもに伝えたい、お菓子が紡ぐ希望の物語。

市内では登米町教育資料館、ヤマカノ醸造が撮影場所。エキストラやボランティアによる炊き出しなど、市民の皆さんの温かいご支援によって完成した映画です。

◇ 3月10日(日) 14:00 とよま観光物産センター遠山之里

【宮城県上映会 グランドフィナーレ】

◇ 3月25日(日) 13:30 登米祝祭劇場

◎入場料

【大人】1000円(当日1500円)

【小中高生】800円(当日1000円)

◎イベント 3月25日の登米祝祭劇場での上映会では、映画出演者をゲストにお迎えしてのミニトークショーが行われます。

◎お問い合わせ

登米市観光物産協会

☎ 0220 (52) 4648

【プレイガイド】《迫地区》キーステーション、ジャズスポットELVIN、はくりょう、モスパーガー佐沼店、佐々木時計楽器店、食事処くんべる、BOOKハート(ヨークベニマル内)、登米祝祭劇場《登米地区》遠山之里《東和地区》道の駅林 林館森の茶屋《中田地区》フジカラブラザオイカワ(みやぎ生協協賛野店内《豊里地区》リトルステップ(花の公園ふるさとセンター内)《米山地区》デンキランドはたけやま《石越地区》石越文化協会(石越公民館内)《南方地区》道の駅みなみかた もっこのり《津山地区》もくもくハウス



モバイルとめ (携帯電話版ホームページ)

http://www.city.tome.miyagi.jp/m/



登米市メール配信サービス

(防災や防犯、イベント・市政に関する情報をお届けします)

http://tomacity.mail-cpt.jp/